

# すまいる

古川市民センターだより

発行 青森市古川市民センター  
〒030-0862 青森市古川 3-7-14  
TEL 017-776-8082  
FAX 017-773-9551



## 講座レポート

## 住んでみたい街-その2- (10/8)

10月8日に「住んでみたい街 その2」の講座を開催しました。自分が住んでいる青森市は住みやすい街だろうか、もし住みにくい街なら、何を変えていけばいいのだろうか、というテーマに迫る講座の2回目でした。講師は1回目に引き続き、青森大学社会学部教授の佐々木淳一氏です。前回の講義を振り返った後、人口が増えている自治体として、若い世代が増えている長久手市（愛知県）、子育て支援に力を入れている流山市（愛知県）、夏目漱石ら文学遺産を背景にまちづくりを進める松山市（愛媛県）、街全体をアートにして財政赤字を解消した豊島区（東京都）など、特色あるまちづくりで成功した事例を、歯切れのよいテンポある名調子で紹介しました。この講座のために、実際現地に行って取材したとあって、実体験に基づく説得力ある内容に受講者は、楽しく、興味深く聞き入っていました。

地方から東京大都市圏等に人口が流出し、少子高齢社会が加速度的に今後進む青森県は、身の丈に合ったまちづくりが大切であり、方向性としては、文化面の利活用、社会増（産業、経済、福祉など社会資本の充実）、地産他消（県産品を県外、国外にいかにか消費してもらうか）の3点が複合的、重層的に連動する施策が大切であるとのこと。青森県の産業に関して、世界シェア90%を誇る電気自動車のモーターに搭載する「角度センサー」（八戸市）などの「青森発のブランド製品」の紹介は受講者を勇気づけました。

一個人としてできることは少ないが、ゴミ拾いやおもてなしの心を持つなど、「半径1m以内で、できること」を実践していく、それが街づくりには、重要であるということ提唱されました。



テンポよく説明する佐々木講師

## 市民センターから

## 古川市民センターの館内環境整備

「すまいる2号」でお庭の整備についてお伝えしましたが、今回は館内の新たな取り組みについてお伝えします。まず、春から館内にBGMを流しています。今はどなたでも聞き覚えのある「スピッツ」「エンヤ」「BTS」！！明るく楽しく心が軽くなる館内になりました。今まで子どもたちやお客様が少ない時は、館内が「しい〜ん」と静まり返っていて暗いイメージでしたが、とても好評です。

また、2階、3階の階段踊り場の明り取りには、月ごとにその季節を感じるイラストをラミネートした飾り付け①をしています。10月は、ハロウィン、11月はトトロとどんぐり、12月はクリスマスの予定です。

また、これまでは入口と受付に切り花②を絶やさず、来館する人たちの目を楽ませることができました。花壇にお花のないこれからの時期、何を飾るか思案中です。

これからも明るく楽しく居心地の良いセンターを心がけて行きます。

### ①季節を感じる飾り付け



### ②入口の切り花



10月24日に『ほんとは知らない市役所の仕事』の講座を開催しました。講師は、青森市役所総務部人事課の菅原和博主幹です。最初に自己紹介も兼ねて、自分が市役所に採用になってから29年間の担当部署の変遷とそのエピソードを交えながら、ややもするとお堅い話になりがちな市役所の仕事を身近なこととして説明してくれました。

前半は、市役所職員に関すること(身分、職員数、職位構成、職種)と部署ごとの業務内容の話でした。市役所の職員は、正規採用者が2,890人で、非常勤も合わせると約4,000人にもなる。市長部局という枠組みの中に、市民部などの11部局と市民病院、会計管理があり、独立した部署として、教育委員会や選挙管理委員会などの6事務局と消防があって、市民生活のサービス向上へ努めているとのこと。

後半は、講座名『ほんとは知らない市役所の仕事』に即した、窓口業務では、とうてい知る由もない「予算の編成」「職員の配置(人事異動関係)」「市議会への対応」という3つの内容について資料をもとに丁寧に説明してくれました。予算案を市長が査定し、市議会で審議・承認が必要で、その作業は6月から始まること。人事異動は、職務のマンネリ化と不正の温床を防ぎ、どんな部署でもこなせるオールマイティーな能力を育成する大事な配置転換であること。市民の意見や要望を市政に反映させるために、市議会での答弁や資料作りに誠意をもって対応しなければならないことなど、「すべては、市民生活向上のためのサービスの徹底！」この言葉に尽きる講座でした。



丁寧に説明する菅原講師



## お勧め講座・イベントのご案内! (2~3月)

### 高齢者のためのスマホ講座

開催日：2月14日・21日(火曜日)  
10:00~12:00

対象：65歳以上

講師：(株)ソフトバンク

会場：3階 会議室

定員：10人

参加費：無料

準備物：筆記用具

※これで明日から  
スマホ上手!



### ヨガでリフレッシュ!

開催日：2月17日・24日  
3月3日・10日・17日(金曜日)  
18:30~20:00 ※5回シリーズ

対象：中学生以上

講師：IYPF 公認ヨガインストラクター  
工藤 富士子

定員：20人

参加費：無料

準備物：ヨガマット(又は大判バスタオル)・  
水分補給・動きやすい服装

※めざせ! ストレス解消&免疫力アップ

### 編集後記

市民センターまつりが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3年連続で今年も中止となりました。市民の皆様のご学習成果の発表の場を紹介することができませんでした。来年度、市民センターまつりが開催できることを願っています。

### 〈取材・編集〉

青森市中央市民センター1F

青森市生涯学習推進員室

TEL 017-734-0164 (内線36)

古川市民センター担当：田中、奈良原